

発雷時の教育活動及び登下校についての指針（R8. 6. 25改訂）

※改訂箇所朱書

南関町教育委員会

1 屋外での教育活動（部活動を含む）

開始前に必ず気象情報を確認する。

① 雷注意報発令時

常時雲の様子や雨の降り方に留意し危険を感じたら、屋外活動は控える。

② 雷注意報がなく活動中の雷鳴・雷光発生時

活動を中止し、速やかに屋内に避難する。

※雷鳴や雷光が遠くであっても確認したら活動を中止する。

2 登下校

① 登校時

・ 注意報発令時、雷の兆候がなく安全が確認できれば通常の登校を行う。

・ 注意報発令時、雷の兆候がなくとも雲の様子や雨の降り方に留意し危険を感じたら登校を遅らせる。

・ 雷鳴・雷光発生の場合、登校を遅らせる。

※安心メール「すぐーる」にて、保護者へ周知。

※学校からの連絡が遅れる場合もあるので、保護者の判断にて登校を遅らせるか決定しその旨、学校にメールまたは電話で連絡する。

※遅れて登校した場合の遅刻の取り扱いはない。

② 下校時

注意報発令時、雲の様子や雨の降り方に留意し危険を感じたら下校を遅らせる。または、保護者の迎えをお願いする。

雷鳴・雷光発生の場合、下校を遅らせる。または、保護者の迎えをお願いする。

※安心メール「すぐーる」にて、保護者へ周知。

③ 登校中、下校中雷鳴・雷光が発生した場合は、子ども110番の家等へ避難または近くの安全な建物の中に避難する。

※日頃より、児童生徒に危機回避能力の育成を図る。

〈参考〉

○気象庁ウェブサイト中の「警報・注意報情報」「雷ナウキャスト」

日本気象協会「tenki.jp 雷レーダー」など

○活動の再開、登校・下校の開始については、雷鳴が止み30分以上経過し、気象情報で安全を確認してから行う。